

原則無料

ESCAPE.iD Hub

API + Webhook + MCP

加盟事業者、開発者、ユーザー。
それぞれの使い方から、ESCAPE.IDをもっとひらかれたプラットフォームへ。



ESCAPE.iDの現在地

謎解き・脱出ゲーム・体験型コンテンツ特化型ポータルサイト



160,000+

会員数



160+

加盟団体数



800+

登録公演数

※ 2026年8月時点

謎解き・脱出ゲーム・体験型コンテンツが抱える課題を、業界一丸となって解決するプラットフォーム。

3つのESCAPE.ID Hub

立場に合わせて、ESCAPE.IDとのつながり方をひらきます。

加盟事業者向け

for Business

管理画面の機能をAPI・Webhook・MCPでひらき、自社システムやAIから事業運営を支援。

開発者向け

for Community

公演・空席情報などを外部へひらき、新しいサービスや体験の開発へ。

ユーザー向け

for User

AIとつなぎ、公演探し・候補の比較・スケジュール管理をもっとスムーズに。

API

システムとつなぐ

Webhook

変化を知らせる

MCP

AIとつなぐ

ESCAPE.iD Hub for Businessとは

管理画面の機能をAPI・Webhook・MCPでひらく構想



AIが加盟事業者の権限で、公演登録・予約確認・売上確認・顧客管理などを
操作できる未来へ。

加盟事業者向けHub — できること

管理画面でできることをMCP/APIで順次提供予定

1 公演情報の登録・管理

公演の作成・編集・公開を自社システムやAIから操作

2 チケット作成・予約管理

チケット作成や予約状況の確認を業務フローへ統合

3 売上確認

販売実績を取得し、会計や分析システムへ連携

4 顧客管理

予約者情報を管理・参照し、CRMなどへ接続

5 電子もぎり

入場処理を自社システムやAIから実行

6 管理画面の全機能

管理画面でできることをMCP/APIで順次提供予定

事業者向けAPIは一部開放開始。事業者向けMCPは今後展開予定です。

想定される活用

二重管理を減らし、既存の業務フローへESCAPE.IDを組み込みます。

会計・分析連携

券種の価格情報・販売実績を取得し、会計システムや分析ダッシュボードへ。

自社EC・在庫連動

券種一覧・開催回一覧を利用し、在庫情報を同期。

当日運営の自動化

チケット状況を取得し、Slackなどの社内ツールへ自動報告。

AIによる事業運営

ChatGPTやClaudeから、公演登録・予約確認・売上集計などを支援。

コミュニティから、新しい体験をつくる。

公演・空席情報などをAPI・Webhook・MCPで外部へひらき、開発者やクリエイターが新しいサービスや体験を生み出す構想です。

for Community

COMING SOON



API — サービスへ組み込む

公演情報・開催日時・空席情報などを、外部サイトやアプリで活用。



Webhook — 更新をきっかけに動かす

情報更新を外部サービスへ通知し、次の処理や案内へ接続。



MCP — AIと会話して使う

ChatGPTやClaudeなどのAIから、公演情報を検索・整理。

for Community 利用相談 — 公演・空席情報の取得、公演検索、AIサービスとの連携、謎解き体験の拡張へ。

構想段階でも、WEBの専用フォームからご相談いただけます。 info@escape.jp

※ 提供範囲、利用条件、開始時期は今後決定します。

ESCAPE.ID Hub for User

ESCAPE.IDの公演情報をChatGPTやClaudeなどのAIとつなぎ、公演探し・候補整理・スケジュール管理を支援する構想です。

01

会話で公演を探す

希望をAIへ伝えて候補を検索。

02

候補をまとめて比較

日時・エリア・空席情報を整理。

03

予定管理を自動化

外部カレンダーと候補日を整理。

04

グループ調整を簡単に

候補日と公演を共有しやすく。

05

更新から次のアクションへ

新着や変更を次の行動へ接続。

AIに、こんな相談ができる未来へ。

「Googleカレンダーを見て、空いている時間に行ける公演を探して」

「今日参加予定の公演会場の近くで、おいしいご飯屋さんを探して」

「お気に入りの団体の新着公演が発表されたら教えて」

「みんなの候補日と、参加できる公演をまとめて」

※ for Userは構想段階です。提供範囲、対応するAI・外部サービス、開始時期は今後決定します。

ご利用について



ご利用料金

原則無料

システム負荷や外部の従量課金サービスを利用する機能などにより、無料上限の設定や一部有料となる可能性があります。



提供状況

事業者向けAPI

一部開放開始

事業者向けMCP

今後展開予定

for Community

今後展開予定

for User

今後展開予定

提供範囲・利用条件・開始時期は、各機能の提供開始時にご案内します。

よくあるご質問

Q. 現在、どの機能を利用できますか？

A. 事業者向けAPIの一部を開放開始しています。事業者向けMCP、for Community、for Userは今後順次展開予定です。

Q. ChatGPTやClaudeから利用できますか？

A. MCPに対応するAIとの連携を想定しています。対応サービス、接続方法、利用できる操作は提供開始時にご案内します。

Q. 予定やカレンダー管理を自動化できますか？

A. for Userでは、AIや外部カレンダーとの連携による候補日の整理や予定登録を想定しています。対応サービスや設定方法は今後決定します。

Q. ESCAPE.IDの管理画面は引き続き使えますか？

A. はい。Hubは既存機能を拡張するもので、管理画面はこれまでどおり利用できます。自社システムやAIとの連携を併用できます。

Q. MCP・APIの利用に技術知識は必要ですか？

A. API連携には一定の技術知識が必要です。MCPは対応AIから使いやすい形を目指し、接続設定や開発支援もご相談いただけます。

Q. 利用料金はいくらですか？

A. 原則無料を予定しています。システム負荷や外部の従量課金サービスを利用する機能などにより、無料上限の設定や一部有料となる可能性があります。

Q. データはどのように保護されますか？

A. MCP/APIの利用には認証が必要です。AIからの操作も権限に基づいて制御し、顧客データや売上情報は暗号化された通信で保護します。

お問い合わせ・ご相談

謎解き・脱出ゲーム・体験型コンテンツが抱える課題を、
業界一丸となって解決する。

ESCAPE.ID Hubは、そのプラットフォームを
事業者・開発者・ユーザーへひらく拡張構想です。

for Businessの導入、for Communityでの開発、for UserのAI連携構想など、
ESCAPE.ID Hubにご興味のある方はお気軽にご相談ください。

ESCAPE株式会社

担当：佐々木翼

info@escape.jp / <https://escape.jp/>